































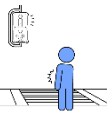




















<p>No.1</p> <p>自信</p> 	<p>「自分」を信じることができるこの人は、自分自身にほこりをもって何ごととも行うことができます。一部もしくはは全部において自分自身を肯定的にとらえることができる、希望を忘れない人です。</p>	<p>No.2</p> <p>自分軸</p> 	<p>自分の個性を認め、それをとても大切にしています。他人と競うよりも、自分らしさを大切にして自分のペースでいたいと考えています。周囲に流されず、自分の思うように決定し行動できる人です。</p>	<p>No.3</p> <p>自己制御</p> 	<p>自分の感情や行動を状況に合わせてコントロールすることができるひとです。TPOや規律をきちんと守るという意味で安定的であり、危険だと認知したことにはあまり手を出さない傾向があるようです。周りの環境に流されすぎることがありません。</p>
<p>No.4</p> <p>自己理解</p> 	<p>「自分」がどういう人間であるか、客観的に捉えている人です。自分自身のことをよく理解しています。他人にまだわからない自分を持っています。</p>	<p>No.5</p> <p>自己受容</p> 	<p>長所・短所を含めたありのままの自分を受け入れることができている人です。「自分」の存在を認めることができます。短所も長所ととらえられる、ポジティブな思考を持ち合わせています。</p>	<p>No.6</p> <p>寛容</p> 	<p>どんな場面が起こっても平静でいられる心の広さを持っています。焦っていら立つようなことは少なく、窮地に直面しても深呼吸ひとつで落ち着くことができます。感情のコントロールが上手で大抵のことには動じません。</p>
<p>No.7</p> <p>純真</p> 	<p>物ごとを深く考えすぎたり裏を読んだりせず、ありのままに受け取ることができます。素直で楽観的に物ごとをとらえられ、また、自分の考えや感情も素直に表現するので、「自由奔放」という言葉がピッタリ合う人です。</p>	<p>No.8</p> <p>奉仕</p> 	<p>人の役に立とうとする気持ちが強く、積極的に関わっていくことができます。めんどろみがよく世話好きで、困っている人を助けてあげないところがあります。自己犠牲的ではありませんが、周りが喜ぶと自分も嬉しくなる人です。</p>	<p>No.9</p> <p>忍耐力</p> 	<p>困難に直面したときに、耐える努力をすることができます。自分に厳しく、物ごとを簡単に諦めない根性を持っています。何ごとに対してとも粘り強く取り組みことができる人です。</p>
<p>No.10</p> <p>知識</p> 	<p>物ごとに対して幅広い知識を持っています。深く理解する力があるため、一度覚えたことを忘れることはなかなかありません。何ごととも認知的にとらえようとする傾向があります。</p>	<p>No.11</p> <p>平等</p> 	<p>どんな人でも平等に接することができる、競争したりひいきしたりするのをあまり好みません。周囲との距離感をはかるのが上手な人でもあります。</p>	<p>No.12</p> <p>信義</p> 	<p>自分が「正しい」と思うことに基づき、信念をもって行動できます。自分の言動について自信があり、他人のために活かすことができます。</p>
<p>No.13</p> <p>勇気</p> 	<p>どんなことにも恐れることなく立ち向かえる、勇気のある人です。思い切った行動がとれるので、リーダーとして集団を率いるのも適任です。自分や周囲を奮い立たせ、士気を上げるのが上手です。</p>	<p>No.14</p> <p>正確</p> 	<p>一つひとつの作業が緻密で正確です。気配りや目配りなどきめ細やかな配慮ができ、小さなことも見逃しません。そのためミスも少なく、頼りになる存在です。また、物ごとの整頓も上手に行うことができます。</p>	<p>No.15</p> <p>収集心</p> 	<p>興味を持ったものや情報などを幅広い観点から集めようとする、収集心あふれる人です。主観性と客観性のバランスがとれているため、物ごとについて多角的にとらえることができます。</p>
<p>No.16</p> <p>謙虚</p> 	<p>謙虚で、自分の能力や努力をひけらかすことがありません。淡々と物ごとへのぞむ姿勢からは、誰に言うでもない向上心にじみ出ています。</p>	<p>No.17</p> <p>競争心</p> 	<p>競争心にあふれ、常に何かと競い合っています。安定よりも刺激を求めており、行動力も抜群です。本質は真面目で、さまざまなことに挑戦しようとするチャレンジ精神や好奇心も持ち合わせています。</p>	<p>No.18</p> <p>希望</p> 	<p>常に前向きで希望を持ち、ポジティブシンキングができる人です。他の人が悲観してしまうようなことでも前向きにとらえられ、受け入れることができます。</p>
<p>No.19</p> <p>チャレンジ精神</p> 	<p>チャレンジ精神が旺盛で、常に何かに挑戦しているバイタリティーあふれる人です。新しいことを試したり、もっと上の階段を目指したりするのが好きで、ふみ出すことを恐れません。</p>	<p>No.20</p> <p>伝え上手</p> 	<p>物ごとをわかりやすく説明したり伝えたりするのが上手な人です。言葉のチョイスも絶妙で、事実はもちろん、感情もうまく伝えることができます。</p>	<p>No.21</p> <p>表現力</p> 	<p>考えやイメージなど、自分の内側にあるものを好きな方法で表現することができます。常にイメージをふくらませているので、想像力豊かともいえるでしょう。また、大勢に対して何かを伝えることにも長けています。</p>
<p>No.22</p> <p>傾聴</p> 	<p>人の話に誠意をもって耳を傾けることができる、いわゆる「聞き上手」です。しかしあまり感情を入れ込みすぎることがないため、要点を分析して話を整理することにも長けています。また、話をきちんと聴けるので快い協力関係を築けます。</p>	<p>No.23</p> <p>共感</p> 	<p>常に相手の気持ちに共感を示すことができます。感情に寄り添いながらも状況の客観視ができるため、相手に引きずられすぎることがありません。円滑な人間関係を築くことができます。</p>	<p>No.24</p> <p>創造力</p> 	<p>自分の中にあるイメージや考えなどを、独自の「カタチ」にして新しく生み出していくことができます。自分にとって価値があると思えば、他人の目や社会の評価は気になりません。閃きをカタチにするのが楽しくて仕方ないのです。</p>
<p>No.25</p> <p>誠実</p> 	<p>人や物ごとに対して誠実に接したり、取り組んだりすることができます。礼儀正しくTPOをわきまえた言動ができるため、よい信頼関係が築けます。理不尽なことがあっても感情を爆発させるようなことが少ない人です。</p>	<p>No.26</p> <p>協調</p> 	<p>常にたくさんの人・もの・状況に向かって働きかけることができます。どんな人でも瞬時に協力関係を築くことができ、物ごとを成し遂げるために協調性の発揮を惜しみません。また周囲をよく観察するので、場の空気を読むことにも長けています。</p>	<p>No.27</p> <p>愛情</p> 	<p>周囲と情緒的に接することができます。人とのかかわるのが好きで、それにより愛情や親しみを感じられる人です。また、状況に対応するために周囲と協力関係を結び行動することにもためらいがありません。</p>
<p>No.28</p> <p>学習欲</p> 	<p>常に学習意欲をもって物ごとへのぞむことが自然にできる人です。いいことだけでなく悪いことから学ぶほうとするため、同じ失敗は繰り返しません。積極的に行動力があります。</p>	<p>No.29</p> <p>統率</p> 	<p>集団をうまくまとめ、リーダーとして一歩前に立つことができます。指導力や指令性も持ち合わせているため、みんなついてきます。ただ上立つだけでなく自分自身も集団に貢献する心持であり、それが行動に表れるリーダーシップにあふれた人です。</p>	<p>No.30</p> <p>バランス</p> 	<p>思考が柔軟でかたよりがありません。その時の物ごとを判断する上でどちらにもかたよらず、かつ客観的に見た感覚で理解できる人です。</p>

<p>No.31</p> <p>ユーモア</p> 	<p>周りで起こる事柄や接する人など、何ごとにも「面白さ」を見出すことができます。ユーモアのある人です。あまり気乗りしない事でも、面白いところを一つ見つけてしまえばあとは楽しんで取り組めます。また、それを発見するためにさまざまな方法を試すなど、行動も積極的です。</p>	<p>No.32</p> <p>個性尊重</p> 	<p>個性を尊重しながら他人と接することができる人です。自分は自分、他人は他人と割り切って行動する傾向もあるようです。他人の個性にユーモアを見出すことに長けています。</p>	<p>No.33</p> <p>情熱</p> 	<p>その物ごとに対して、時間や努力・お金などを惜しむことなく打ち込むことができる、バイタリティあふれる人です。周りの目も気にしないほど自分の世界にのめり込む傾向があります。</p>
<p>No.34</p> <p>保守性</p> 	<p>昔からあるものや、決められている事柄を守って行動することができます。良くも悪くも保守的で、変化をあまり好みません。また、誰か（何か）に働きかけていくよりも、自分の世界を守っていくことを重んじる傾向があります。</p>	<p>No.35</p> <p>尽力</p> 	<p>物ごとに取り組む姿勢は極めて勤勉で一生懸命、努力を惜しむことがありません。「尽力」という言葉がぴったりくるような人です。高い成長欲求に対して、行動力や集中力、協調性、責任感などを持ち合わせています。</p>	<p>No.36</p> <p>熟練</p> 	<p>物ごとを長く経験することで、それに必要な技術や能力を自分のものとしてしっかりと習得している人です。熟達までに時間を要するものであっても、自分なりに工夫しながら努力を積み重ねることが出来ます。</p>
<p>No.37</p> <p>柔軟性</p> 	<p>思考や感情が柔軟で、調和性を重んじた行動をとることができます。自分とことなる意見でも受け入れることができ、一点にこだわりのすぎることがありません。また、場面に応じた行動ができるため、どんなことにもあまり動じずにいられます。</p>	<p>No.38</p> <p>成長</p> 	<p>成長したい、目標を達成したいという気持ちがとても強い人です。自分を高めるといった欲求を満たすために、チャレンジ精神を発揮します。そして挑戦したことに対して真面目に取り組んでいける努力家です。</p>	<p>No.39</p> <p>繋がり</p> 	<p>人と積極的にかかわることができます。外向的かつ行動的で、社交性やコミュニケーション能力が高い人です。どんな人とも比較的すぐに親しくなれ、また大勢の前で話すなどのことも苦になりません。</p>
<p>No.40</p> <p>分析</p> 	<p>物ごとや状況などを慎重に分析することができます。感性や情緒といった主観的なものよりも、データや理論など客観的なものを重視して考えます。そのせいか、自分自身のこともどこか他人ごとのように俯瞰して見る傾向があります。</p>	<p>No.41</p> <p>合理性</p> 	<p>現実に即した考え方ができます。しっかりと規則や規律ののっとって行動する一方、自分なりの理論に基づいて意見を曲げないという面もあります。ただし、どちらの場合も思考は極めて合理的で筋道が通っています。</p>	<p>No.42</p> <p>適応性</p> 	<p>状況や場面に合わせて冷静に対応の仕方を変えることができる。まさに「臨機応変」を体現しているような人です。柔軟性があり環境に適応するのめ早いですが、決して受け身ではなく、自ら行動を起こせる積極性を持ち合わせています。</p>
<p>No.43</p> <p>行動力</p> 	<p>積極的かつ活発的な行動力を持っており、どんな状況でもそれを活かしていくことができます。考えるよりも先に身体が動いている、という傾向があります。コミュニケーション能力も高く、ポジティブな気持ちで前に踏み出すことができます。</p>	<p>No.44</p> <p>思いやり</p> 	<p>周囲の人・物などに思いやりをもって接することができる人です。相手の視点に立って物ごとを考えられるので、客観的な状況把握にもすぐれていると言えます。</p>	<p>No.45</p> <p>やり抜く力</p> 	<p>一度決めたことはやり通す責任感があります。役割意識がしっかりしているため、自分の役割や仕事に対してプライドを持ってのぞむことができます。より大きな責任を果たすため、より良い方向に進むため、積極的に行動します。</p>
<p>No.46</p> <p>信心深さ</p> 	<p>目に見えない、人智を超えた力の存在を信じることができます。身近なできごとをスピリチュアルなものにつなげて考えやすく、縁起や験担ぎ、占いや言葉などを強く信じて行動にあらわしている人です。</p>	<p>No.47</p> <p>好奇心</p> 	<p>さまざまなことが興味の対象であり、手を出す範囲が幅広い人です。行動力とチャレンジ精神が旺盛で、時には今までと全くことなる環境に飛び込んで周囲を驚かせることもあるようです。</p>	<p>No.48</p> <p>冒険心</p> 	<p>ハイリスク・ローリターンであっても、それをいとわず冒険することができる人です。ただし、全てに対してギャンブル思考を持っているわけではなく、自分の興味が花崗岩ごとにおいてのみ発揮される傾向があるようです。</p>
<p>No.49</p> <p>感謝</p> 	<p>自分の周りの人・物・状況などに対して常に感謝の心を忘れることがありません。その気持ちを言葉や行動に少しずつでも外に表していけば、もっと心が豊かになるでしょう。</p>	<p>No.50</p> <p>感受性</p> 	<p>情緒に対する感覚が鋭い「感動屋」です。感情を表現するのが上手く、涙もろいところがあります。映画や本などで泣かされることもよくあるようです。</p>	<p>No.51</p> <p>改善</p> 	<p>いま置かれている状況を脱出して、いい方向へ向かおうとします。過去の失敗を反省して、同じあやまちを繰り返さないために、またその時最善の結果が出るように全力を尽くすことができます。</p>
<p>No.52</p> <p>決断</p> 	<p>何ごとにおいても、どんな時でも、大抵のことは自分で決断することができます。自分の感性や直観を大事にしますが、最終的には客観的な面も考慮して決定を下せるバランスを持ち合わせています。</p>	<p>No.53</p> <p>集中</p> 	<p>外界に感わされず、時間を忘れて自分の世界に没頭することができる。好きなことだけでなく、あまり気乗りのしないようなことでもきちんと取り組める集中力があります。</p>	<p>No.54</p> <p>整理</p> 	<p>部屋や机の上を整理したり、データを体系づけてまとめたりするのが上手です。身の回りが大抵いつもきちっと片付いており、物をなくしたり、しまっている場所を忘れたりすることがありません。</p>
<p>No.55</p> <p>未来志向</p> 	<p>先の先を読み、考えながら行動することができます。客観的なデータに基づいた予測を立て、あらゆる状況を考慮したむだのない計画を練ることができる、いわば参謀役です。</p>	<p>No.56</p> <p>計画性</p> 	<p>あらゆる状況を考えながら、かつ大局を見ずして計画を立てることができます。また、その計画を実行するのときもむだがありません。夏休みの宿題や試験勉強などは計画的に、余裕をもって終わらせるタイプです。</p>	<p>No.57</p> <p>閃き</p> 	<p>常に何かに気づこう、発見しようとしています。直観や情緒など感覚的なものを大切にしているため、想像力を発揮することができます。この独自の着想は、創造力にもつながっています。</p>
<p>No.58</p> <p>道徳</p> 	<p>社会的に「正しい」とされることを認め、それに基づいた言動をすることができます。人です。道徳に従うためには多少の我慢も辞しませんが、本人の中では「我慢している」という認識はうすいかもしません。</p>	<p>No.59</p> <p>平静</p> 	<p>自分の情緒を安定させるすべを持っています。そのためいかなる状況に陥っても、平静を保っていることができます。また、リスクのあることに挑戦するのがやや苦手な「慎重派」でもあるようです。</p>	<p>No.60</p> <p>促進</p> 	<p>必要な時に必要な人に働きかけ、現状の変化をうながすことができます。相手が持っている潜在能力を見抜き、モチベーションを上げさせることで成長をうながしていきます。</p>